

よくあるご質問

東京駅周辺の地図が現在地として表示される

初めて本機を起動したときや、お買い上げ時の設定に戻したときは、JR東京駅周辺の地図が現在地として表示されます。

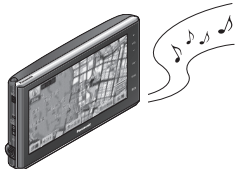


見通しの良い道路をしばらく走行し、GPS衛星からの信号を受信すると、自車位置付近の地図が表示されます。(現在地画面)



ナビゲーション画面に切り換えてもAVの音声が聞こえる

本機は、AV(ワンセグなど)を視聴しているときに**現在地**をタッチすると、AVの音声を出力したまま、ナビゲーション画面(現在地)が表示されます。



AVの音声を消すには、AVメニューから、**AVをOFFにする**をタッチしてください。(P.123)



車両情報が設定できない

ルートが設定されているときは、車両情報は設定できません。

ルートを消去してから、車両情報を設定してください。(P.81)

シミュレーションや5ルート探索ができない

- 探索結果画面 (P.90) 以外からシミュレーションや5ルート探索をすることはできません。
- 経由地・通過道路・入口/出口ICが設定されている場合、5ルート探索をすることはできません。

- 下記の方法でもルートを確認できます。
 - ・オンルートスクロール→P.98
 - ・ルート情報を見る→P.90
- 全ルート図から**ルート変更**を選んで、探索条件を変更することができます。(P.91)

タッチキーが操作できない

ワンセグやSDビデオ再生の音声は出るが、映像が出ない

安全のため、走行中は一部の操作や、ワンセグ・SDビデオの映像を見ることができません。(走行強制)

必ず安全な場所に停車してご使用ください。



停止しても走行強制がかかる場合は

車載用吸盤スタンドから本機を取り外して、

走行/停止判定の設定をご確認ください。(P.146)

- 必ず、車載用吸盤スタンドから取り外して行ってください。取り付けたままでは走行強制がかかり、走行/停止判定の設定を確認できない場合があります。(取り外しかた→P.36)

走行/停止判定が「自動」になっている場合

GPS未受信時や発進停止の繰り返し時には、走行/停止が正しく判定されず、走行強制がかかる場合があります。

サイドブレーキコード(別売品)を接続し、走行/停止判定を「配線」に設定すると、サイドブレーキに連動して走行/停止を判定させることができます。(P.35、P.139、P.146)

走行/停止判定が「配線」になっている場合

サイドブレーキコード(別売品)を正しく接続し、サイドブレーキを引くと、走行強制が解除されます。

- サイドブレーキコード(別売品)を接続せずに使用する場合は走行/停止判定を「自動」に設定してご使用ください。(P.146)
- サイドブレーキコード(別売品)を接続して使用する場合はサイドブレーキコードの接続を確認してください。(P.35) 正しく接続されていないと、サイドブレーキを引いた状態でも走行強制がかかります。

地図の年度更新の方法について知りたい

年度更新地図データは、当社サイトにてダウンロード販売する予定です。(2011年秋 配信予定)

※ 年度更新地図microSDHCカードでの店頭販売も行う予定です。